



令和元年(2019年)9月26日

家畜保健衛生所検査等の手数料が一部改定されます

10月1日からの消費税増税に伴い、家畜保健衛生所検査等の手数料が一部改定されますのでお知らせします。

主な改定項目

項目名	現行	10月1日～
生化学試験ア	830円	840円
細菌学検査	830円	840円
免疫学検査	830円	840円
血液学検査	830円	850円
組織学検査	840円	850円
解剖学検査	840円	850円
ウイルス学検査	830円	840円
薬剤感受性検査	870円	880円
精液検査	360円	370円
直腸検査	750円	760円
寄生虫検査	200円	210円

豚コレラの発生・検出続く。韓国でもアフリカ豚コレラ!!

県畜産広報等でもお知らせしていますが、豚コレラの発生が続く、野生イノシシからの検出事例も多数・広範囲にわたっています。また、アフリカ豚コレラが韓国でも発生し、拡大しています。改めて侵入・発生防止対策の徹底と異常の早期通報をお願いします。

<侵入・発生予防対策の重要ポイント(抜粋)>

★人・物・車両によるウイルスの持込み防止

- ① 衛生管理区域、豚舎への出入りの際の洗浄・消毒
→外来者、運搬車両も。運転席、フロアマットも消毒、靴の履き替え、更衣等々
- ② 衛生管理区域専用の衣服、靴を設置し使用
- ③ 人や物、豚の出入りの記録をとる
- ④ 飼料に肉を含み、又は含む可能性があるときは、70℃30分間以上又は80℃3分間以上の加熱処理を徹底

★野生動物対策

- ① 飼料保管場所等へのねずみ等の野生動物の排せつ物等の混入防止
- ② 豚舎周囲の清掃、整理・整頓
- ③ 死亡家畜の処理までの間、野生動物に荒らされないよう適切に保管

異常の連絡は佐久家保 Tel **0267-62-4123** へ! (夜間・休日も)